

児童のみなさん  
保護者の皆さま

京都市立桃山東小学校  
通級教室担当 小山 瑤子

通級指導教室だより

# ひまわり通信

ももやまひがししょうがっこう  
◇桃山東小学校のみなさんへ

【通級教室は、こんなところです】

今年度から通級教室ができました。「ひまわり教室」といいます。

通級教室では、集中力をのばす活動や、字をていねいに書く勉強、自分の気持ちを人に分かりやすく伝える練習、発音の練習など、それぞれの「目標」に合わせて学習をします。先生と2人で学習したり、友達と一緒に学習したりすることもあります。

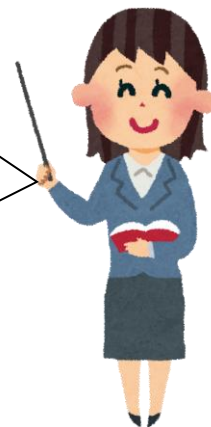
ヤッター！  
できた！

【先生の仕事は、こんな仕事です】

先生は、通級教室と一緒に勉強することもある、みなさんの教室に行き、授業の様子を見たり、学習活動のサポートをしたりすることもあります。また、ほかの小学校の子どもたちに、学習指導をすること

通級教室の先生をしています。小山 瑤子（こやま ようこ）といっています。

先生は、体を動かすことが好きです。小学校のころは、テニスや水泳をしていました。上手ではないけれど、楽しむことを大切にしています。これからもいろんなことに挑戦したいなと思っています。



桃山東小学校のみなさん一人ひとりが“できること”“良いところ”を発揮しながら、苦手な

ことにも取り組んでいくことができるよう、応援していきたいと思っています。困ったことがあれば、

いつでも声をかけてくださいね。

## 保護者の皆さま



通級指導教室を担当させていただきます、小山 瑤子(こやま ようこ)です。

子どもたちの力になれるように、微力ながらお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

何かご不明な点があれば、いつでもお声がけください。

### ☆通級指導を受けることができる子ども

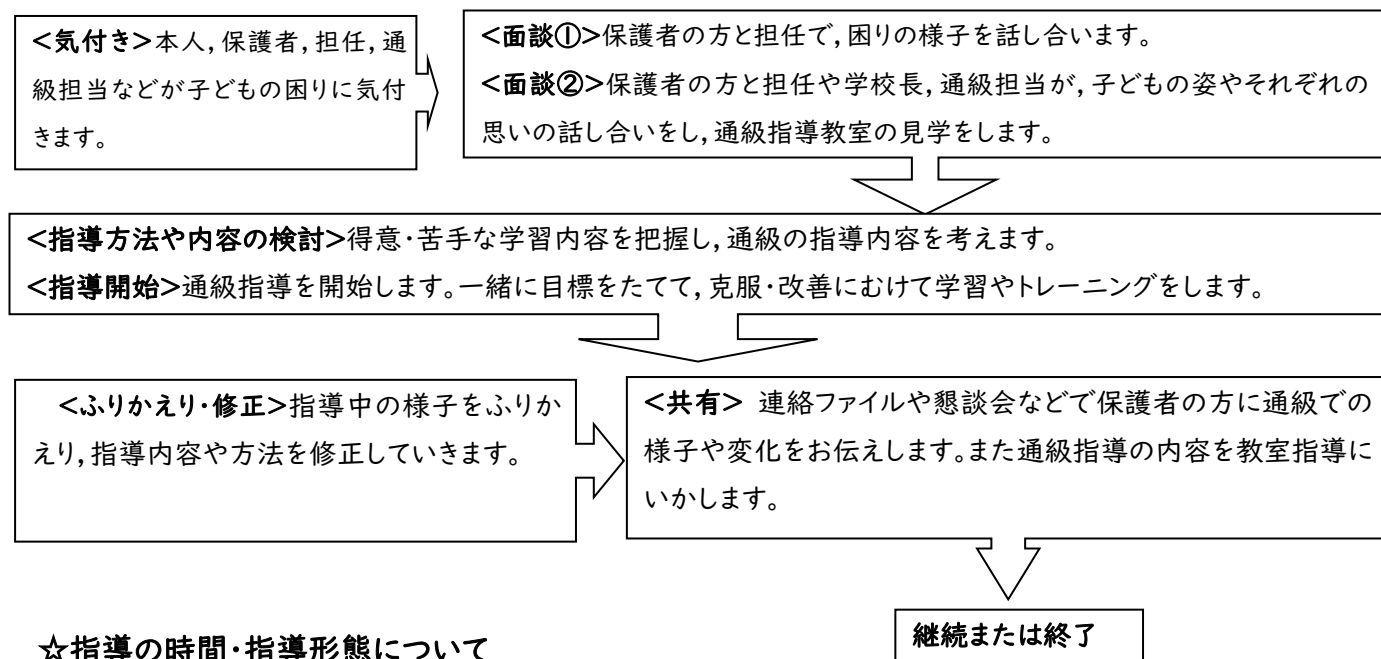
通級教室では次のような子どもが指導の対象です。

- ① 何度練習しても漢字が覚えられない。へんかつくりが逆になる。字の形がとりにくい・マスからはみ出る。
- ② 行を飛ばしたり、1文字ずつの逐次読みになってしまったり、スムーズに音読することが苦手。
- ③ 自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを考えたりすることが苦手。
- ④ 身体のバランスがとりにくく座位の姿勢が保持しにくい。ハサミや定規、コンパスが上手に使えない。
- ⑤ 集中が難しく、大事なことを聞き逃してしまう。
- ⑥ 発音が不明瞭で思いがうまく伝わらない。

◎子ども一人一人は個性があり、持っている良さや困りが違うので、ここで挙げなかった困りを持っていても、通級指導が受けられる場合もあります。

通級指導では、「わかった」「できた」という達成感をもとに自信を育み、学習や生活への意欲が高まっていくことを大切にしています。それぞれの子どもの課題や目標に合わせて、学習内容を組み立てて、取り組んでいきます。

### ☆通級指導の流れ



### ☆指導の時間・指導形態について

- ・1単位時間45分を1回として、授業中を利用して、個別指導による指導を行います。子どもの実態によって、複数での指導も行います。
- ・保護者の方や担任の先生と相談し、適切な教科や時間数を決めて抽出します。
- ・通級教室に通う児童は、自分の教室から、通級教室へ行き学習します。クラスメイトにも、通級での学習へ行くことを伝えています。どのような伝え方をするかは、保護者の方と相談します。

こんな時どうしたらいいの?など、保護者の皆さまが心配されていることを お気軽にご相談ください。子どもたちにとって、楽しい学校生活になるよう一緒に考えていきたいと思ひます。

